

保護者様

上柴西幼稚園長 栗田 敦

上柴西幼稚園保護者による第2回評価結果について

いつも園の教育活動にご支援・ご協力をいただき有り難うございます。

さて、標記の件について皆様のご協力により園及び園児・家庭に関する12月評価の結果がまとまりましたので下記にてお知らせいたします。

記

下図のグラフは、ご回答いただいた質問項目について(よくあてはまる=100ポイント、ややあてはまる=75ポイント、あまりあてはまらない=50ポイント、あてはまらない=25ポイント)として、さくら組きりん組のデータをそれぞれの項目ごとに和して人数(全員)で割り点数化したものです。

結果・考察

前回7月と比べるとそれぞれの項目で下がってしまいました。低いのは前回と同じ項目で「自分の思っていることを話せる80p」「早寝早起き等規則正しい生活84P」「子どもとのふれあい85P」でした。しかし、今回も全体が80ポイント以上であり、極端に落ち込む項目もなく悪い結果ではないと思っています。

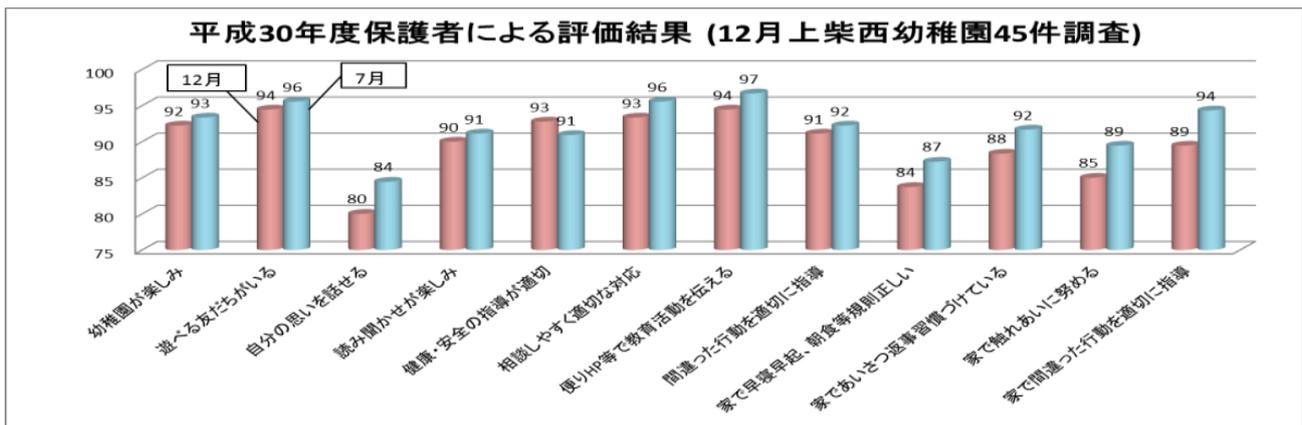
その中でもよい評価は、「遊べる友だちがいる94P」、「幼稚園が楽しみ92P」、「教育活動を伝えている94P」です。園児が友達と仲良く遊び楽しい活動ができていることは、大変喜ばしく有り難いことだと思います。これも園と各家庭が一体となり協力し、楽しい生活・学び・遊びができているからだからと思います。また、「相談しやすい体制93P」、「健康・安全で適切な指導93P」や「間違いに対する適切な指導91P」も各家庭の理解があり、園の方針・実践指導と合っているからだと思います。感謝しています。

ポイントが低かった「園児が自分の思いを話す80P」、「あいさつ返事等の規則正しく礼儀正しい習慣作り88P」については、やがて到来する超スマート社会(society5.0)に向けてこれから求められる力として、創造と想像を駆使し、協調・協力し合い豊かに生活していく力だと思います。そのため園では、自らが生き抜く主体としてこれから深く学んでいく園児たちのために、自発性の育成を目標とし、自発的な行動を認め褒め、正しいと思うことは積極的に活動できるよう進めているところです。そして、その方策としては、話し合いの場を設ける意見交換、スピーチ、読書等を指導したり、「自分の思いを話すことについて」互いに言える仲間づくりやよさを伝える場づくりをしたりして指導しています。

さらに、これに伴い最も大切なものは礼儀正しく誠実な態度だと思います。「時には厳しく、基本的な生活習慣を蔑にせず」の考えでしっかり取り組んでいます。ご家庭におかれましてはきつと取り組んでいるとことかと思いますが、お子さんの成長と共に考えも言葉もしっかりきて、確認しなかったり、日常の慌ただしさから億劫になってしまったりして、見過ごしてしまうこともあると思います。けれども、日々の生活習慣の一步一步こそが私たちが形作っています。今が発達過程で大切な時でもありますので、お互いに協力し合い正しく・豊かな心と体の持ち主になるよう導いていきたいと思っています。

ご意見への回答

今回は、特にありませんでした。この裏に秘められていることは、「信頼していますのでしっかり頼むよ。」と受け止め、安心・慢心せずに今後も園児のために努力していきたいと思っています。また、深谷市では2000年から幼稚園給食が始まります。給食は上柴西小学校から運搬し提供します。準備等進めていますが、開始までに準備・給食指導・食育等々細かい点についていろいろあると思いますが、どうぞよろしく願いいたします。



保護者による評価の項目ごとにグラフに表したものです。(上段全体・中段さくら組・下段きりん組)

